

札幌のサステナブルな人・モノ・コト Ethical Time

シサム工房
多様な文化を持つ世界中の人々と共に生きる「良き隣人」として付き合いたいという思いから生まれた、京都発のフェアトレードブランド。

4. 「SN アランHairband」2,970円
5. 「KL フリルネックTop」9,460円
6. 「SN アランフックラエリVest」14,850円
7. 「SN サークルHat」4,070円

People Tree
オーガニックコットンをはじめとする衣料品やアクセサリ、食品、雑貨など、「手仕事」によるフェアトレードのアイテムを幅広く企画開発・販売。

1. 「タッセルつきフェルトバッグ」5,390円
2. 「オーガニックコットンニットパーシックカーディガン」10,780円
3. 「手編み花柄ジャカードミトン」4,620円
8. 「オーガニックコットンヒュッゲプリントバルーンスリーブブラウス」6,490円



一つひとつにストーリーがある「エシカル」なもののづくり

「エシカル」をキーワードに、フェアトレードやオーガニック製品をはじめ、エコ雑貨、自然食品など、環境や人にやさしい商品が並ぶセレクトショップ「エシカルタイム」は、21年7月から、さっぽろ東急百貨店1階でファッションアイテムをより充実させた展開に。

商品一つひとつにストーリーがあり、例えば、ネパール製のニットは、手編みだからこそ、手仕事の風合いと着心地のよさを感じられるだけでなく、伝統技術を守り、特に女性たちの収入向上と社会的地位向上を目指している。アップサイクルの商品として、通常は廃棄されるパインナップルの「葉」を活用したバッグやポーチは、環境にやさしいだけでなく、農家にとって第2の収入源となっている。

「身の回りのものすべては難しくても、一つからでもエシカルな視点でものを選んでもらえたら」とオーナーの村上彩子さん。海外のアパレル商社に勤めていた際、アジアの低賃金労働の現場など、ものづくりの負の一面を目の当たりにしたことをきっかけに、社会問題の解決へ貢献できる事業をスタートしたそう。企業や学校での講演も務め、SDGsを「自分ごと」にしてもらえるように活動している。

エシカル タイム
Ethical Time
☎080-8627-7422
札幌市中央区北4条西2丁目1 さっぽろ東急百貨店1F
JR・地下鉄さっぽろ駅直結
10:30～19:00 困さっぽろ東急百貨店に準ずる
<https://www.ethicaltime.shop/>

1. サステナブル・コスメもあり、写真は「使うほどに環境と健康にいい」をコンセプトにしたブランド「みんなであみらい」の米ぬか酵素シリーズ。
2. 秋冬は、添加物不使用のため溶けやすいフェアトレードやオーガニックのチョコレートが豊富に揃う。
3. 衣類から雑貨、食品、コスメなど、幅広く身のまわりのアイテムが並ぶ。ぜひ、商品のストーリーを聞きながら選んでみて。
4. オーナーの村上彩子さんは、みんながハッピーになる世の中にと、「地球にも・社会にも・つくる人にも・つかう人にも・動物にも・未来にもやさしい」6方よしをコンセプトにしている。

SDGsとは [SDGsについて詳しくはコチラ！](#)

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略で、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。



THEME

オシャレをする

Point お気に入りを長く愛用する

日本の衣類廃棄量は年間約100万t、一人あたりなんと約26枚！衝動的に買って無駄にしないように、何度も着たくなるお気に入りを買うようにしよう。また、愛着のあるものを大切に扱えば、心も豊かになりそう。

＼長く愛用するポイント／

- リネンやデニムなど経年変化を楽しめる素材を選ぶ
- 洗濯表示などを確認して、それぞれの製品に合ったケアをする
- 服の形にあったハンガーにかける
- コートやニットなど頻繁に洗わないものは、ブラッシングして埃を落とす

▽エコなポイント

フリースや起毛素材の製品は、マイクロプラスチックによる海洋汚染の要因の一つであるマイクロファイバー流出を防ぐために専用の洗濯ネットに入れて洗濯しよう。



現在より1年長く着ること
で年間4万t以上の廃棄量を削減できるそう！

Point リユースで賢くオシャレを

古着やレンタルなどの「リユース」は、新品を買うよりオトクだったり、普段着ない服にチャレンジできたりとメリットがいっぱい！そして、衣類の廃棄量や過剰な生産を抑えることにつながり、とってもエコ。最近ではインターネットを介して個人と個人・企業などの間で、モノや場所、スキルを共有し、有効活用する「シェアリングエコノミー」も発展し、「リユース」の機会が増えています。

＼ファッションにまつわるシェアリングエコノミー／

- フリマアプリで不用品を売る・買う
- シェアリングサービスでファッションアイテムを借りる
- 縫製のクラウドソーシング*で、リペアやリメイクを依頼する



*インターネット上で
業務委託を仲介するサービス。

Point 服が作られる背景を知ろう

どんな素材・生産方法で服が作られているのかを知ることは、サステナブルなファッションのカギ。商品タグや表示ラベル、ブランドの公式サイトなどを確認してみよう。オーガニックやフェアトレードの素材・製品のほか、ペットボトルなどのリサイクル材料を使った服も増えてきています。



＼サステナブル・ラベルの一例／



GOTS認証ラベル
原料の70%以上がオーガニック繊維で作られ、すべての過程において環境的・社会的に配慮した繊維製品であることの認証ラベル。



国際フェアトレード認証コットンラベル
製品に使用されているコットンが、フェアトレード認証生産者から基準に従って調達されたコットンであることの認証ラベル。



GRS認証ラベル
原材料に50%以上リサイクル材料を含み、社会面・環境面・化学面において責任ある生産がされた繊維製品であることの認証ラベル。



世界フェアトレード連盟 (WFTO) 保証ラベル
WFTOが定めた「フェアトレード10の指針」をすべての活動において遵守し、フェアトレードに完全にコミットしている使命感のある企業のみが使用できる。



みんなが心地よく暮らせる札幌へ 小さな行動チェックリスト

私たちの日々のなにげない行動が、実はSDGsにつながっています。一人ひとりが気軽に実践できる行動リストから、できることをやってみよう。

Point リペアやリメイクに挑戦

生地や縫製が破れたり、着なくなった洋服は、リペアやリメイクで生まれ変わらせてみよう。また、「デニムパンツをバッグにする」など、新しい価値のあるものに作り変えることをアップサイクルといい、アイディアと工夫次第で素敵なアイテムに变身！



環境負荷の大きいファッション業界

ファッション業界全体の生産時における環境負荷を服一着あたりに換算すると、CO₂排出量は500mlのペットボトル約255本を製造した場合に排出される量、水消費量は浴槽約11杯分にも及びます。また、一人が年間で購入する服の数(約18枚)の方が手放す数(約12枚)より多く、1年間に一度も着られない服は約25枚にのぼるという統計もあるほか、手放す際は68%が可燃ごみ・不燃ごみとして出されています。お気に入りを大切に育て、手放す際はできる限りリユースやリサイクルにまわすことが、一人ひとりにできるサステナブル・ファッションのポイント。

Point 環境や人にやさしいコスメを使う＆使い切る

環境に配慮した成分や容器を使用しているものや、購入することで環境保護や途上国の発展に貢献できるものを選ぶほか、「使い切る」こともエコのポイント。詰め替え用も、ごみを減らせるのでおすすめ！



＼北海道のサステナブル・コスメ／

「人にも地球にもやさしいコスメ」を表彰する「サステナブルコスメアワード」で、2020年に北海道のコスメブランド「ICOR」が受賞。
<https://icor.jp>

環境やSDGsについて学ぼう ▶ 「環境広場さっぽろ2021 パーチャルツアー」開催！ 2022年1月8日(土) 10:00～14日(金) 16:00 詳しくはこちら ▶

